

山形で学生4名が 墓碑デザインを考案

東北芸術工科大学・山形霊園・
(株)アーキテクチュアランドスケープ・
山形石工協同組合による産学連携事業

斎藤茂吉の短歌に重ねた
割肌仕上げの墓石

山形県山形市にある東北芸術工科大学・プロダクトデザイン学科の3年生4名が墓碑デザインし、その完成発表会が7月29日に同大学で行なわれた。

この墓碑デザインは、

公益財団法人山形霊園(山形市)の「天空庭園特別区」に設置するために考案されたもので、東北芸

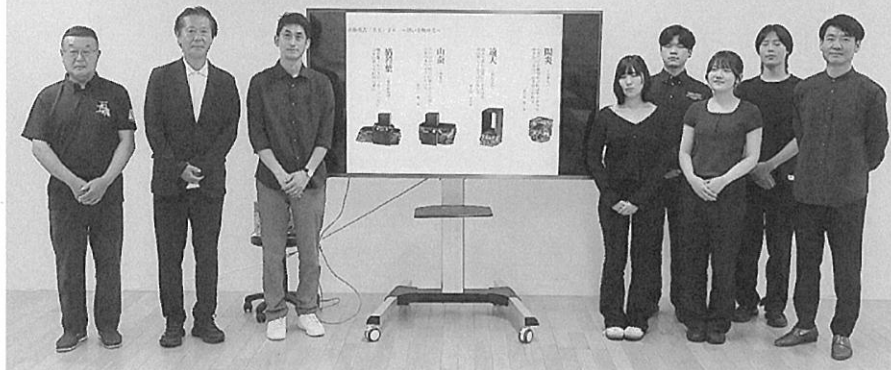
術工科大学、山形霊園、株式会社アーキテクチュアランドスケープ、山形石工協同組合(山形市内の石材業者10社で構成)の4者による産学連携のもと、「山形霊園墓碑デザインプロジェクト」として実施されたものである。

1969年(昭和44年)に設立された山形霊園は小高い丘の上に造成されており、約2400区画

を有している。同霊園の渡邊元理事長によると、「天空庭園特別区」は最終分譲地となる1600㎡の墓域で、今年9月上旬にはおよそその工事が完成し、その後の植栽整備を経て来年春のグランドオープンを目指して事業が進められている。

この「天空庭園特別区」の全体的な設計を担当している(株)アーキテクチュアランドスケープ(山形市)は環境の設計を得意としている建築設計事務所。同社の渋谷達郎社長は「山形市街地を一望できるロケーションを活かす」というテーマのもとに墓域を設計。437区画に東北芸術工科大学の学生たちがデザインした墓碑が建立されることになる。

渡邊吉太准教授による指導のもと、墓碑デザインした学生は有原樟真さん、金田莉子さん、坂川海斗さん、本間彩夢さんの4名。1.8㎡、1.2㎡、天空葬、自然葬の4タイプの区画に4種類のデザイン墓石



左から、山形石工協同組合の高橋宏行理事長、山形霊園の渡邊元理事長、アーキテクチュアランドスケープの渋谷達郎社長、東北芸術工科大学の学生4名(有原樟真さん、金田莉子さん、坂川海斗さん、本間彩夢さん)と渡邊吉太准教授

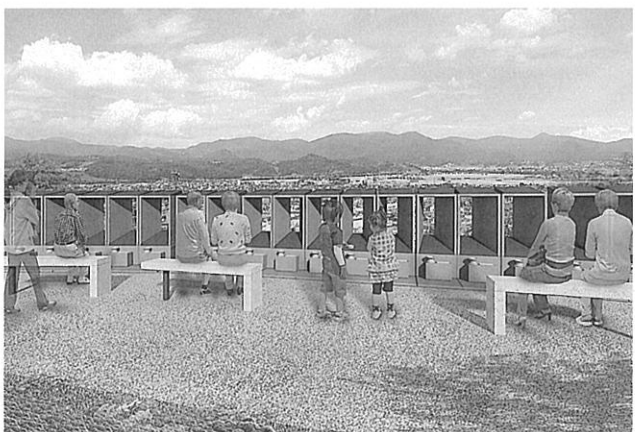
渡邊吉太准教授による指導のもと、墓碑デザインした学生は有原樟真さん、金田莉子さん、坂川海斗さん、本間彩夢さんの4名。1.8㎡、1.2㎡、天空葬、自然葬の4タイプの区画に4種類のデザイン墓石



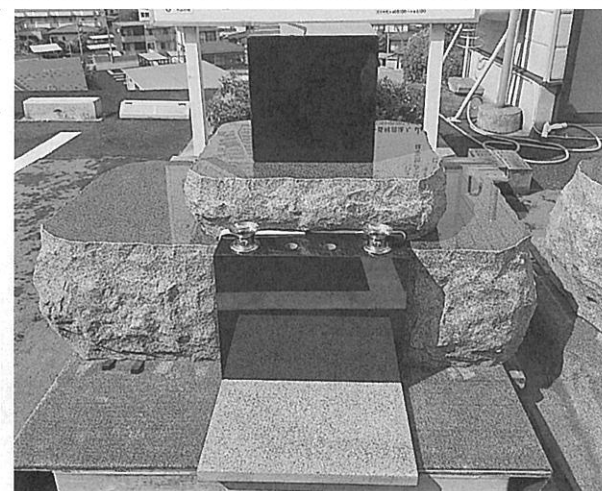
「柵若葉 (1.8㎡)」の区画イメージ



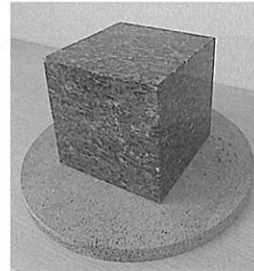
「山蚕 (1.2㎡)」と自然葬「陽炎」の区画イメージ



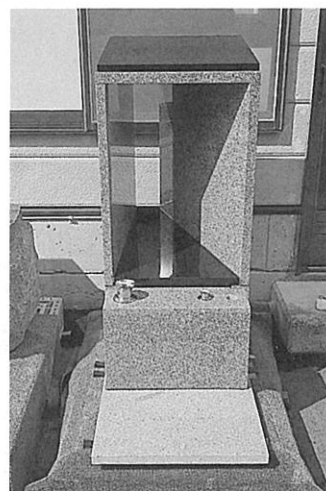
天空葬「遠天」はスリット(開口部)から山形市内を眺望できると同時に、研磨された石の表面に空が映り込むことも計算されている。



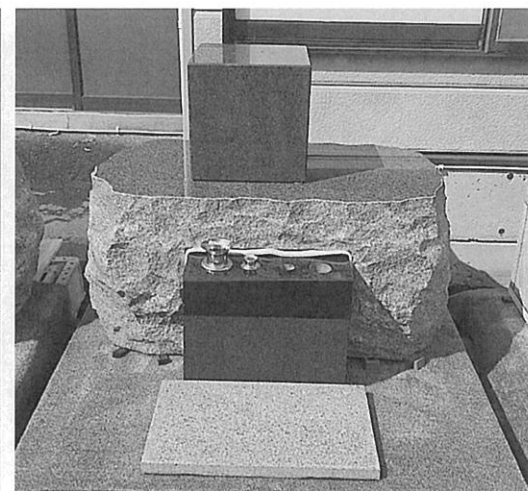
「柵若葉 (1.8㎡)」の見本墓石



自然葬「陽炎」の見本墓石



天空葬「遠天」の見本墓石



「山蚕 (1.2㎡)」の見本墓石

が据えられる。この4種類のデザイン墓石は「柵若葉(ならわかば)」「山蚕(やまこ)」「遠天(おんてん)」「陽炎(かぎり)」というネーミングを持つが、これは山形県出身の歌人・斎藤茂吉の歌集「赤光」に収められた連作「死にたまふ母」から採られたものである。

この4種類のデザイン墓石において、1.8㎡の「柵若葉」と1.2㎡の「山蚕」はキューブ状の石碑である。それぞれ異なるデザインであるが、割肌仕上げの台石とキューブ状の石碑の組み合わせ。天空葬「遠天」は台石に細長いスリットを入れた石碑の組み合わせ。自然葬「陽炎」はキューブ状の石碑である。それぞれ異なるデザインであるが、割肌仕上げの台石とキューブ状の石碑の組み合わせ。

の台石やキューブ状の石碑などによって統一感も持たせてあり、墓域全体の景観が考慮されている(4種類のデザイン墓石は意匠登録出願中)。学生からは「光・時間・空間でつながる新たな祈りの形を模索した4つのデザインは、訪れる方にそっと寄り添うことで、多様な祈りの時間を届けたい」と考えています」とデザインに込めた想いが述べられた。

学生を指導した渡邊准教授は「同じ種類の樹木にも個体差があるように、

割肌によって個々の墓石に個性的な揺らぎが表現される」と意見を述べ、石と樹木との調和が図られると同時に、墓域全体をより自然に近い情景にしてくれるとの考えを語った。

学生が考案した墓碑デザインの加工を担う山形石工協同組合(山形市)の高橋宏行理事長は、割肌仕上げがメンテナンスの面でデメリットを抱えながらも、個々に雰囲気値が異なる一点物の付加価値があるとし、「私たちが石屋の発想では生まれてこない素晴らしいデザインだと感じています」とコメントした。

「天空庭園特別区」のためにデザインされた墓碑のネーミングに、斎藤茂吉の歌から採った言葉を使用するにあたり、山形霊園の渡邊理事長は斎藤茂吉の子孫の方の了承も得たとのこと。墓域には斎藤茂吉の歌碑も建立される予定となっている。